

令和6年度 嘉麻市立織田廣喜美術館の事業計画(抜粋)

区分	実施目標	実施事業	事業内容	
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アートを身近に感じ、楽しむ環境を提供する</li> <li>・心豊かな感性を育む機会の創出</li> </ul>	美術館があるまち ～市民文化の創造拠点としての支援～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術館を活用する団体や個人を支援する</li> <li>・様々なジャンルのアート作品に出会う機会を提供する</li> <li>・作家、専門家と交流や学びの機会の創出</li> <li>・子どもたちの美術的意識の高揚につながるよう、芸術鑑賞や創作活動を支援</li> <li>・サロンなどでいつでも気軽に創作活動体験できる環境づくり</li> </ul>	
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化の拠点としての美術館づくりを市民の認知につなげる</li> <li>・新たな利用者の開拓のために、利活用の提案、広報の強化</li> </ul>	貸館（展示室5、アトリ工）の利用推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座から発足した市民アトリ工の通年利用グループの育成</li> <li>・市文化協会等の関係団体との連携</li> <li>・個人、団体の作品展示や創作活動の支援</li> <li>・作品展示だけではない活用提案を行う（展示室5）</li> <li>・新たな利用者への積極的な広報や利活用の提案</li> <li>・快適で清潔な環境保持</li> </ul>	
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広く優れた芸術作品鑑賞を行う機会を提供することにより、芸術への興味と関心を深め、心豊かな感性を磨く機会を提供する</li> <li>・特別企画展を観光資源として、集客を図る</li> </ul>	絵本の原画展	畠と本 ささめやゆき・石川えりこ二人展  原画だけでなく、絵画、版画など多彩な展示で、オダビでしかみられない展覧会を準備中  ・関連行事 7月20日 読書講演会 対談形式、サイン会あり なつき文化ホール 入場無料 図書館主催	7月19日～ 9月16日
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多部門の展示がある県展、巡回展に興味関心を持ち、感性を磨く機会を提供</li> <li>・搬入搬出・展示替えを効率的に行う</li> </ul>	第79回県美術展覧会筑豊巡回展	○第79回県美術展覧会筑豊巡回展 ・福岡県美術展覧会の日本画、洋画、デザイン、写真、書の5部門の中から、公募の部の入賞、入選作品及び筑豊地区の県美術協会会員の作品を3期に分けて展示する ・事前に筑豊巡回展実行委員会（各部門より）を開催し、会場の打合せを行う。作品展示は実行委員の指導のもとに業者が行う ・各会期の最終日に県美術協会会員による合評会を行う ・事後に筑豊巡回展実行委員会を開催し総括を行う	10月～11月上旬
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常設以外の収蔵作品を公開し、美術館のファンを増やす</li> <li>・ホームページやSNSを活用し、幅広くPRし周知に努める</li> </ul>	春のコレクション展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収蔵作品を活用した展覧会を開催する</li> <li>・常設以外の作品を切り口を変えて展示</li> <li>・ホームページやSNSを活用し、幅広くPRし周知</li> </ul>	2月

令和6年度事業計画

	区分	実施目標	実施事業	事業内容
12		・幅広く優れた芸術作品鑑賞を行う機会を提供することにより、芸術への興味と関心を深め、心豊かな感性を磨く機会を提供する	企画展	・富田菜摘展（仮） 金属廃材の動物や新聞や雑誌を用いた人物作品などの展示 ・TRC社内コレクションを活用
13		・市民の作品発表の場を提供し、創作意欲の向上を図る	市民作品展	・展示室5を活用し、市民が創作した作品の展示希望を募り展示会を実施する ・個人または団体で応募可能 ・搬入搬出、展示は応募者が展示する
14		・作品鑑賞や創作活動を通じて、子どもたちの豊かな感性と創造力などを培う機会を提供する ・講師やボランティアとの交流で学びを深める	アートキッズ	・様々な創作体験や芸術に関する知識を習得できる講座を実施 ・作品鑑賞や創作活動を通じて、子どもたちの豊かな感性と創造力などを培う機会を提供する ・対象 小学生（市内優先） 募集定員 15名程度 日曜日開催 ・学びの成果である作品は、AK展を開催し、展示会準備の体験も取り入れる ・近畿大学連携
15	1 文化芸術活動推進事業	アートを身近に	・創作体験や芸術に関する知識を習得できる講座を実施 ・創作活動の楽しさを実感でき、学びを深める機会を提供する	夏の子ども向け創作講座（夏休み おだび アートラボ）開催
16		・図書館との連携講座を行い、創作体験前後の学びの機会を広げる	大人向け講座の開催（大人の学美塾）（3回） *図書館連携講座	・専門家の指導のもと、様々な創作体験や芸術に関する知識を習得できる講座を実施
17		・アートとつながり心豊かな感性を育む ・子どもたちの美術的意識の高揚につながるよう、芸術鑑賞や創作活動を支援 ・新たな利活用の案内や提案を積極的に実施	美術館を活用した学校教育活動支援	・美術館見学、アート体験等の受入れ ・利用案内の作成 ・活動プログラム等を作成 ・児童・生徒等の芸術作品鑑賞や創作活動の支援 ・学校での出前学習を行う
18		・地域との共創の機会を創出し、町に美術館がある価値観の向上を図る	大学等連携	・ボランティア、学校、他施設等と連携、協力し美術館の役割を再認識する機会を創出 ・大学等との連携企画 ・インターンシップ等の受入れ ・学生ボランティアを募集

①6月9日  
②6月30日  
③7月14日  
講師…坂本鷹也  
④9月8日  
⑤⑥10月or11月  
近畿大学連携  
⑦12月22日  
⑧1月12日  
アートキッズ 展発表  
⑨1月26日

8月4日（日）  
夏の特別企画展開催  
中に作家2名を講師として実施

1月～2月

学校の申請時期に併せて実施

・近畿大学  
アートキッズの中で、専門家の指導のもと、大学生と活動予定

# 令和6年度事業計画

	区分		実施目標	実施事業	事業内容
19		施設の有効利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もがSDGs 17の目標を理解し行動するために、自治体での取組みや学校、地元企業等の取組みも紹介する場を提供する</li> </ul>	市民の生涯学習の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインの7つの原則に基づき誰もが利用しやすい環境づくり</li> <li>・公平・平等なサービスの提供</li> <li>・柔軟に対応し、公平な利用環境をつくる</li> <li>・市民の理解を深め、実践するためにSDGsを知る機会と場を提供</li> </ul>